



2026年9月9日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ト ラ ン ス
代表者名 代表取締役社長 何 同 璽
(コード番号 3237 東証グロース)
問合せ先 管 理 部 部 長 森 田 康 之
(T E L 03-6803-8100)

ホテル出店合意書の合意解約及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、2024年9月9日付で締結しました北海道札幌市内にて開業予定のホテル（以下、「本ホテル」という。）の出店合意書（以下、「本契約」という。）の合意解約締結を決議しました。併せて、本解約により特別利益の計上を行いますのでお知らせいたします。

記

I. 合意解約の概要

1. 本件の概要

当社は、2024年9月4日付「ホテル出店合意書の締結に関するお知らせ」で公表しましたように東急不動産株式会社（以下、「東急不動産」という。）と、本ホテルの本契約を締結しました。

その後、東急不動産により本ホテルの開発が推進され、当社は、本契約に基づき、東急不動産との間で、本ホテルの賃貸借契約の締結に向けて協議を進めておりましたが、最終的に双方の条件が整わず、東急不動産から当社に対しまして、本契約の合意解約を行いたい旨の要請がありました。

当該要請につきまして、本契約の合意解約にかかる当社の収益及び発生経費の影響等、様々な影響を検討した結果、当社は、東急不動産の要請を受諾し、合意解約を行うことといたしました。

また、本契約の合意解約に係る解約金等として、当社は400百万円を受け取ることとなり、預託金として預け入れていた10百万円は返還されます。

その他、本契約は合意解約することといたしましたが、当社グループは引き続き、ホテル運営事業において、「都市型アパートメントホテル開発」と「地方創生ホテル投資」の推進によりホテル運営収益の拡大を目指す方向性であり、新規ホテルの運営権確保のみならず、M&A等を通じて、運営ホテル数の拡大及び本事業の大幅な収益拡大を目指してまいります。

II. 特別利益の計上

1. 特別利益の内容

本契約の合意解約の締結は2026年9月9日となり、当社は、2027年3月期第2四半期連結会計期間（2026年7月1日～2026年9月30日）において、解約金等400百万円を特別利益として計上する予定です。

2. 業績に与える影響

上記の合意解約金については、2026年5月13日付「2027年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表しました2027年3月期の連結業績予想へは反映しておりませんが、当社の他事業の進捗状況との兼ね合いや、本件に係る今後の事業への影響額が未確定であるため、現時点で業績予想の変更は行いませんが、今後、業績に影響を与える事象が明らかになった場合は、速やかにお知らせいたします。

その他、本契約の合意解約は、2028年3月期以降の事業計画にも影響を与えると考えておりますが、当社グループのホテル運営事業における交渉中の新規案件等の状況も考慮しなければならないため、将来収益については精査中であります。

2028年3月期以降の事業計画に修正が生じる場合は、「事業計画及び成長可能性に関する資料」を更新し、開示する予定です。

以 上